

こどもモニターの提言内容を反映 「こども写真展」を初めて開催します

松戸市では昭和49年度に子どもの意見を市政に反映させることを目的に、こどもモニターという制度を発足いたしました。

令和4年度こどもモニターでは、「私たちが活躍できるまち“まつど”を目指して！」をテーマに4つの班（※）に分かれ活動し、グループワークを通して意見を出し合い考えてもらいました。その中に「人が集まる公共施設に写真展示したい」との提言があり、その内容を反映させる目的で、子どもたちの撮影した写真を展示する「こども写真展」を初めて開催する運びとなりました。

1 展示期間

令和5年12月25日(月)～令和6年1月12日(金)

2 展示場所

松戸市役所1階連絡通路

3 作品募集期間

令和5年11月1日(水)～30日(木) [消印有効]

4 応募要件

(1)市内在住・在勤・在学の19歳未満が撮影した写真であること

(2)市内で撮影された写真であること

応募要件を満たす作品は全て展示予定です。

5 応募方法

松戸市オンライン申請システムまたは子どもわかもの課へ郵送・持参

6 その他

応募写真の返却は行いません。

応募作品の著作権は応募者本人に帰属しますが、応募時点で市の広報等に作品を二次利用することに同意いただきます。

(※) 4つの班

「発表の場がほしい」「自分を磨きたい、高めたい」

「子どもだけで遊べる、学べる場がほしい」「仲間をつくりたい」

●こどもモニターの概要

- 1 活動目的 こども新聞の発行、グループワークへの参加・施設見学等を通して子ども達から見た市政に対する要望・意見などを聞き、それを行政に反映させる。
- 2 委嘱者数 令和4年度
小学6年生 7名
中学2年生 22名(委嘱後1名市外転出)
- 3 任 期 1年(4月1日～3月31日)
- 4 活動内容
 - ・こども新聞の発行に関する協力
 - ・グループワーク等への参加
 - ・こども行政に対する意見及び要望
 - ・その他建設的意見の発表等

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-8588 千葉県松戸市根本387-5

松戸市子ども部子どもわかもの課 ☎047-366-7464

FAX047-366-7473 ✉mckowaka@city.matsudo.chiba.jp

松戸こども新聞

活動の報告

「グループワーク」



1 最初は顔合わせ、自己紹介を行いました。
「得意なこと、夢中になっていること」をテーマに個人ワーク・発表をしました。

2 4つの班に分かれて、現状の確認や解決すべき課題、問題点を話し合いました。色々な意見をまとめるのは難しかったですが、協力して乗り越えました。

3 提言に向けて、班ごとに模造紙にまとめ発表原稿を作成しました。発表練習も行い、他の班の発表を聞いて刺激を受け、よりよい成果物が完成しました！

非行防止キャンペーンに参加しました

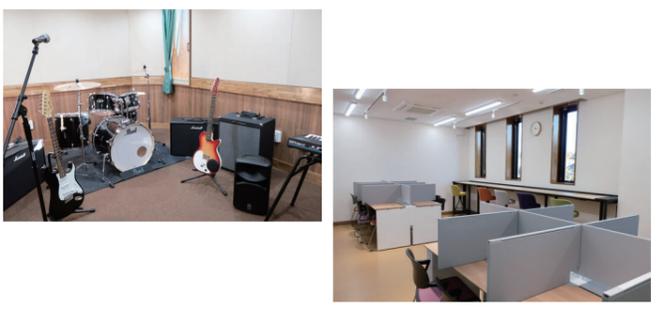
令和4年10月22日(土)に松戸駅・新松戸駅前広場において非行防止キャンペーンに参加しました。非行防止のティッシュを配り、青少年健全育成のための啓発活動を行いました。

活動を通しての感想

- ① 今まで、違う学校の人と交流する場面が少なかったため、最初は緊張しましたが、交流していくうちに、知らなかったことに気づくことができ、毎回とても楽しかったです。
- ② 委嘱式では、これからの活動に不安を感じていましたが、グループワークを通して仲間と考え、発言し形にする楽しさを改めて実感し良い経験となりました。
- ③ 知らない人の中で話す力や物事をまとめる力がつきました。また、市という大きな規模で考えることで新しい発想が出て、楽しかったです。
- ④ こどもモニターに参加して、たくさんの人とコミュニケーションがとれて、自分と話が合う人が見つかって、すごく楽しかったです。
- ⑤ 難しいテーマでも、皆で協力し合うことで素晴らしいものが完成し嬉しかったです。

こどもモニターの意見が反映された 青少年プラザがオープンしました!!

令和3年12月に東松戸複合施設内に中高生世代の子どもの居場所「青少年プラザ」がオープンしました。
勉強・音楽・ダンス・卓球・読書・・・使い方はそれぞれ、自由に使える居心地のいいスペースです。先輩こどもモニターに提言してもらった内容をもとに、自習室や音楽スタジオがつけられました！



私たちが活躍できるまち “まつど” を目指して!

第49期
こどもモニター
が考えた

私たちが活躍できるまち!

松戸市を私たちが活躍できるまちにするには、どうすればよいでしょうか？
私たちはグループワークを通して仲間や友人が増え、好きなことを学べる場や活躍を発表する機会があれば、「いきいきと活躍できるまち」になるのではないかと考えました。
「発表の場がほしい」「自分を磨きたい・高めたい」「子どもだけで遊べる・学べる場がほしい」「仲間を作りたい」の4つの班に分かれて、意見を出し合い考えてきました！
その内容をご紹介します！

提言に向けてグループワークの実施

子ども夢フォーラムでの提言に向けて、7回のグループワークを行いました。それぞれのメンバーが得意なことを活かし、役割分担することで、短い時間でもスムーズにまとめることができました。グループワークでは、仲を深めるとともに、人との関わり合いや、意見を伝えることの大切さを改めて感じました。



こどもモニターってなあに?



市長より委嘱を受け、子どもの意見を市の政策や事業に反映させることを目的に活動します。第49期のメンバーは小学6年生7名と中学2年生21名の合計28名です。今年度は、「私たちが活躍できるまち “まつど” を目指して!」をテーマに、活動してきました。

子ども夢フォーラムで市長へ提言

3月に子ども夢フォーラムで、1年間の活動紹介と今年度のテーマについての提言をしました。
私たちは自分たちが考えた意見が、松戸市で実現されることを期待しています。

子ども夢フォーラムとは?

学校活動のみならず、スポーツや文化芸術活動など多方面で活躍する子どもたちの表彰や活動紹介を通じて、すべての子どもの「夢」の実現を地域全体で支援することを目的に開催しているイベントです。



各班的テーマ紹介



「発表の場がほしい」



自分たちの好きなこと、得意なことを発表することによって、仲間を増やしたり、アドバイス・評価を得て新たな目標設定をしたり、達成感を味わうことができる。

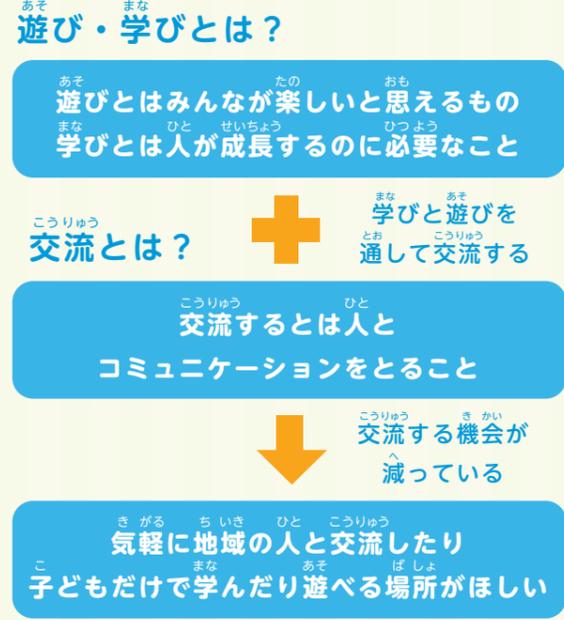
「音楽」「写真」「美術」の分野は運動部よりも評価してもらえる場所が少なく感じる
ので気軽に発表できる場がほしい



私たちが活躍できるまち

「子どもだけで遊べる、学べる場がほしい」

子どもだけで遊べる、学べる場を充実させることで、私たちがいきいきと過ごすことができる！



市内に子どもだけで交流できる場所が少ないので、子どもだけで遊べる・学べる場をつくりたい。

- 屋内**
 - 先生常駐の勉強を教えてもらえるスペース
 - 折り紙や工作などを教え合う講座
- 屋外**
 - 子どもが自由に使えるバスケットゴール、テニスコート
 - ボールが利用可能な走り回れるスペース
 - 子どもの付き添いの方が待機できる待機室
(保護者に遊んでいる様子を監視してもらい安全面の不安を解消)



「自分を磨きたい、高めたい」

「まつど」を目指して！

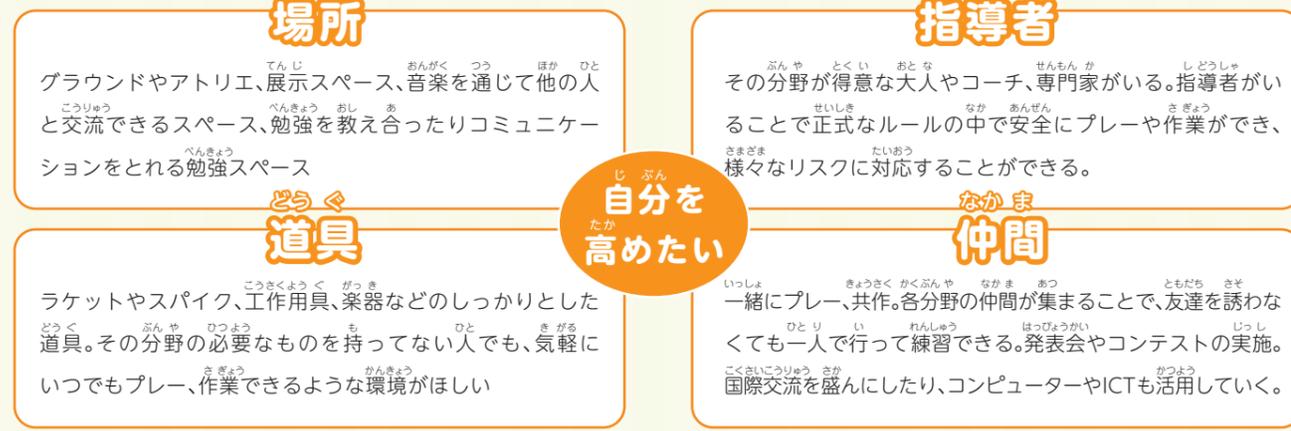
「仲間をつくりたい」



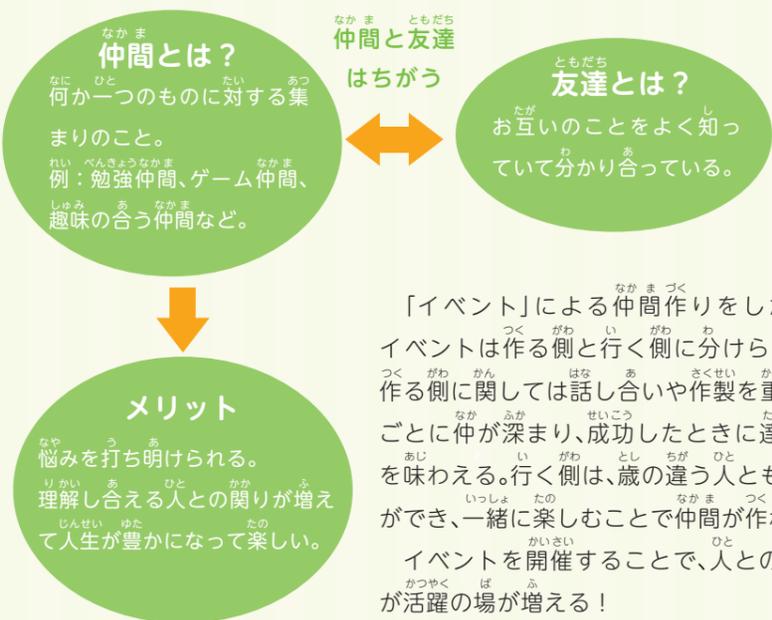
自分を磨くことで将来に向けての自信が生まれ、視野が広がり、選択肢が増え、新しい趣味や特技の習得にもつながる。

自分を高めるために、場所・指導者・道具・仲間を充実させた空間がほしい

スポーツ・芸術・音楽・勉強・・・どの分野を磨きたい、高めたい人が来ても満足できる空間を！



仲間をつくり増やすことで、人との関わりが増えて毎日がたのしく！
仲間をつくれるようなイベントを実施したい



こんなイベントをしてみたい！

お店の運営とお客さんに分かれ、子どもだけでお祭りを開催！
お金は手作りのものを用意する。ヨーヨーすくい、小動物とふれあうコーナー、手作りアクセサリー・おもちゃを販売する。小さな子から中高生まで幅広い年齢が楽しめるお祭りを開催すれば、たくさんの仲間ができるきっかけになる！

